



技術系公務員の皆様へ 公務員技術士のすすめ

NPO法人 地域と行政を支える技術フォーラム

1. 技術士とは

科学技術に関して、広い知識と高度な専門技術における総合的な判断能力があると認められた技術者が取得できる国家資格です。

2. 公務員が技術士であることのメリット

- ① 自らの技術水準や課題解決能力を対外的に立証できる。また自らが責任を持って技術業務を遂行できるため、市民からの信頼感向上につながる。
- ② 事業者に対する技術的行政指導やコンサル等と協議を行う場合などにおいて、技術士という第三者認証があることで自治体側の技術水準を立証することができ、説得力の向上につながる。
- ③ 自治体組織内での業務遂行に対する信頼感が向上し、リーダー的役割を期待される。
- ④ 技術士の資格取得（一次、二次試験）を目指す際には、専門技術や周辺技術の知識習得はもとより、専門分野における大局的視点からの課題や地域における課題を整理、発掘し、その解決策についても思考する必要があることから、技術力のみならず課題解決能力の向上も図ることができる。
- ⑤ 技術士資格の取得後も継続的研鑽が求められ、技術士同士の研究会やセミナーも多いことから、技術力の向上を図りやすい環境が得られる。
- ⑥ 退職後において、技術士資格を活用することで自らの技術力を生かした人生設計の幅が広がる。

* 技術士資格取得までのフロー、手続きについては下記にお問い合わせください。

問い合わせの連絡先

NPO法人 地域と行政を支える技術フォーラム事務局

TEL 03-3403-2325

FAX 03-3404-0734

—技術専門家として地方行政をサポートします—